

# 輝き

Kagayaki

## Vol.7

2009年11月10日発行

協働!感動!躍動!

いきいきと輝くまち・三鷹



【発行所】清原けい子後援会事務所 〒181-0001 東京都三鷹市井の頭1-14-23 Tel&Fax.0422-71-0150

2期目  
3年目

## 「今ある危機」を乗り越え、 「輝く三鷹の未来」を切り拓くために

三鷹市長  
清原 慶子



2009年8月3日 年長児との「市長と懇話会」にて

皆様いかがお過ごしですか。

おかげさまで、皆様のご支援、ご協力によりまして、厳しい国内外の経済状況にあっても、一歩一歩着実に、「今ある危機」を乗り越え、「輝く三鷹の未来」を切り拓くために、市政運営に専念しています。

昨年12月、日本経済新聞社及び日経産業地域研究所が実施した全国の市区を対象にした「行政革新度調査」において、三鷹市は「行政改革度」「行政サービス度」の2つの部門で共に「全国第1位」に選出されました。

このことは、まさに、市民力と職員力のたまものであり、「民学産公」の協働力が第三者に評価されたことと誇りに思います。

2008年10月、後援会の代表代行を当初より務めていただいていた石井利三様が約2年の闘病生活を経て逝去されました。悲しみも癒えぬ間もなく、2009年5月に、私に謙虚であることと素直な感謝の気持ちの大切さを教えてくれた最愛の父が、約2年の闘病生活を経て逝去しました。そして、翌月、私の後援会の一つ「秋桜の会」会長の杉山宗雄様が急逝されました。私が市長となることを支え、市長の責務を果たすことを支えて下さった恩人や父の逝去は、私に深い悲しみとともに、大きな喪失感を与えました。

けれども、私は、この悲しみを今まで以上の心の強さにかえて、誠心誠意、三鷹市政に専念したいと決断しています。そのことが、三鷹市長である私に、何よりも期待されていることであると確信するからです。

そして、この秋、私は「市民センター周辺地区整備に関する考え方」をまとめました。市の公共施設の耐震化と老朽化への積極的な対応を、「防災公園構想」としてまとめつつ、凍結していた総合スポーツセンター建設等を含めた「三鷹の都市再生」に向けた事業を推進していきたいと思っています。

今まで以上に、市民の皆様、関係団体の皆様との三鷹の未来を切り拓く協働の取り組みが求められます。引き続き、さらなるお力添えをお願いいたします。